



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 日比谷総合設備株式会社

コード番号 1982 URL <https://www.hibiya-eng.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中北 英孝

問合せ先責任者 （役職名）執行役員 管理本部 IR・広報室長 （氏名）土門 暁 TEL 03-3454-2720

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	19,081	8.8	1,622	66.8	1,904	54.9	1,356	63.8
2025年3月期第1四半期	17,543	8.5	973	139.6	1,229	54.4	828	53.2

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 1,782百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 △231百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	62.09	61.81
2025年3月期第1四半期	36.80	36.65

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	91,294	71,241	76.8	3,223.35
2025年3月期	99,915	71,684	70.6	3,202.02

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 70,096百万円 2025年3月期 70,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	44.00	—	50.00	94.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		50.00	—	50.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,500	4.1	7,800	4.6	8,400	3.2	6,000	1.6	272.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	23,756,321株	2025年3月期	23,756,321株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,009,814株	2025年3月期	1,738,774株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	21,845,541株	2025年3月期1Q	22,506,077株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策等による不透明感がみられるものの、緩やかに回復している状況で推移しました。先行きについては、引き続き米国の通商政策の影響や物価上昇の継続による景気の下振れリスクの高まりおよび金融市場の変動等に伴う国内経済への影響に留意する必要があります。

建設業界におきましては、政府建設投資、民間建設投資ともに堅調に推移しておりますが、資材価格や労務費の上昇等への対応が求められる状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループでは、「第8次中期経営計画」に基づき、データセンターを中心とした営業展開、リニューアブルZEB・省エネ等のカーボンニュートラル事業推進、BIM活用・フロントローディング等の施工効率化への取組、働き方改革等にも努めてまいりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高は、前期からの繰越工事の水準や工期・施工体制を見極め、戦略的に実施した結果、167億4百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

売上高は、前期からの繰越工事が順調に進捗し、190億81百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

利益は、売上高の増加に加え、受注時の採算改善・施工の効率化等により利益率が上昇し、売上総利益36億68百万円（前年同期比23.2%増）、営業利益16億22百万円（前年同期比66.8%増）、経常利益19億4百万円（前年同期比54.9%増）となりました。政策保有株式の売却による増加もあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億56百万円（前年同期比63.8%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前年度末と比較して86億20百万円減少し、912億94百万円となりました。

資産減少の主な要因は、現金及び預金が37億57百万円増加したものの、工事代金の回収により受取手形・完成工事未収入金等が140億18百万円減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債総額は、前年度末と比較して81億77百万円減少し、200億53百万円となりました。

負債減少の主な要因は、取引先への支払い等により支払手形・工事未払金等が56億13百万円、確定申告に基づく納付により未払法人税等が25億52百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前年度末と比較して4億42百万円減少し、712億41百万円となりました。

純資産減少の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益13億56百万円を計上したものの、配当金の支払いにより利益剰余金が11億5百万円、自己株式の取得により12億83百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表した予想以降は変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,781	23,539
受取手形・完成工事未収入金等	41,560	27,541
電子記録債権	2,494	1,752
有価証券	6,992	6,989
未成工事支出金等	1,663	1,762
その他	395	2,123
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	72,886	63,706
固定資産		
有形固定資産	876	856
無形固定資産	260	298
投資その他の資産		
投資有価証券	20,379	20,999
その他	5,554	5,473
貸倒引当金	△43	△39
投資その他の資産合計	25,891	26,432
固定資産合計	27,028	27,588
資産合計	99,915	91,294

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	15,841	10,227
未払法人税等	2,613	61
未成工事受入金	433	1,101
賞与引当金	3,624	413
完成工事補償引当金	104	100
工事損失引当金	73	55
その他	3,846	5,567
流動負債合計	26,536	17,527
固定負債		
退職給付に係る負債	416	394
その他	1,277	2,131
固定負債合計	1,694	2,525
負債合計	28,230	20,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,753	5,753
資本剰余金	6,140	6,140
利益剰余金	55,458	55,676
自己株式	△4,309	△5,340
株主資本合計	63,041	62,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,354	7,756
退職給付に係る調整累計額	104	110
その他の包括利益累計額合計	7,458	7,866
新株予約権	177	122
非支配株主持分	1,005	1,022
純資産合計	71,684	71,241
負債純資産合計	99,915	91,294

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上高	17,543	19,081
売上原価	14,565	15,413
売上総利益	2,978	3,668
販売費及び一般管理費	2,004	2,045
営業利益	973	1,622
営業外収益		
受取利息	4	15
受取配当金	199	218
匿名組合投資利益	34	41
その他	18	15
営業外収益合計	257	291
営業外費用		
その他	1	10
営業外費用合計	1	10
経常利益	1,229	1,904
特別利益		
投資有価証券売却益	—	91
特別利益合計	—	91
税金等調整前四半期純利益	1,229	1,996
法人税、住民税及び事業税	10	18
法人税等調整額	383	611
法人税等合計	393	629
四半期純利益	835	1,366
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	828	1,356

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益	835	1,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,097	408
退職給付に係る調整額	30	6
その他の包括利益合計	△1,067	415
四半期包括利益	△231	1,782
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△260	1,764
非支配株主に係る四半期包括利益	28	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	設備工事業	設備機器 販売事業	設備機器 製造事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
一時点で移転される 財又はサービス (注) 3	1,538	1,593	399	3,531	—	3,531
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	14,011	—	—	14,011	—	14,011
顧客との契約から生 じる収益	15,550	1,593	399	17,543	—	17,543
外部顧客への売上高	15,550	1,593	399	17,543	—	17,543
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	866	132	999	△999	—
計	15,550	2,460	532	18,542	△999	17,543
セグメント利益又は 損失 (△)	994	57	△82	969	3	973

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額3百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 収益認識に関する会計基準の適用指針第95項に定める代替的な取扱いを適用することにより、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約については、一時点で移転される財又はサービスに含めております。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	設備工事業	設備機器 販売事業	設備機器 製造事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
一時点で移転される 財又はサービス (注) 3	1,496	1,172	479	3,148	—	3,148
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	15,932	—	—	15,932	—	15,932
顧客との契約から生 じる収益	17,429	1,172	479	19,081	—	19,081
外部顧客への売上高	17,429	1,172	479	19,081	—	19,081
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,107	102	1,209	△1,209	—
計	17,429	2,279	582	20,291	△1,209	19,081
セグメント利益又は 損失 (△)	1,596	80	△57	1,619	3	1,622

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額3百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 収益認識に関する会計基準の適用指針第95項に定める代替的な取扱いを適用することにより、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約については、一時点で移転される財又はサービスに含めております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	60百万円	51百万円